

令和4年度

夏休み自由課題ガイド



- 今年の夏休みは7月21日（木）～8月25日（木）です。応募作品一覧を見て、積極的に取り組んでください。
- 今年は、Aグループ「学校を通して応募するもの」とBグループ「家庭から直接応募するもの」に分けてあります。Aグループの課題は、始業式に学校に持ってきて、担任の先生に渡してください。Bグループの課題は、家の人に、募集要項の応募先に送ってもらってください。
- 応募票は、学校ホームページ「夏休み自由課題応募票」から取り出せます。おうちで印刷してください。おうちに印刷できるプリンターがない場合は、応募したいものを決めてから、職員室に取りに来てください。（土曜日・日曜日・8月8日から8月12日の期間は、学校は開いていないので、それ以外の9時00分から16時00分までに取りに来てください。）

さいたま市立上落合小学校

Aグループ 学校を通して応募するもの

各種応募票 ([さいたま市立上落合小学校 \(saitama-city.ed.jp\)](http://saitama-city.ed.jp))

応募作品	学年	作品の応募要項
1 青少年育成さいたま市民会議設立20周年記念 令和4年度さいたま市 「青少年の主張大会」	4～6 年	<p>○テーマ①「私たちの地域」 (例)地域の自慢、地域への想い、地域の方へ等</p> <p>○日常生活や学校生活の中で感じていること (例)家族、友達、世界、環境、いじめ、将来の夢等</p> <p>○400字詰め原稿用紙3枚以上5枚以内。 ※5分以内で、スピーチ発表できる内容で応募してください。原稿用紙は、さいたま市のホームページからもダウンロードできます。</p> <p>○1行目に題名(タイトル)、2行目に学校名・学年・氏名、3行目から本文としてください。</p> <p>○応募原稿は、返却されません。 *『自分発見!』チャレンジさいたまのスタンプラリー対象 さいたま市/「自分発見!」チャレンジ up さいたま (city.saitama.jp)</p>
2 さいたま市児童生徒作文 コンクール	全学年	<p>○1・2年生 240字詰め原稿用紙 3～5枚以内 3～6年生 400字詰め原稿用紙 3～5枚以内</p> <p>○1行目に題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書く。低学年で2行目までに記入できない場合は、欄外に学校名記入。</p> <p>○A類…経験報告文、日記、手紙文、物語文、随筆 B類…説明文、紹介文、調査報告文、観察・見学記録文、意見文 C類…詩(短歌・俳句は含まない)</p> <p>*『自分発見!』チャレンジさいたまのスタンプラリー対象 さいたま市/「自分発見!」チャレンジ up さいたま (city.saitama.jp)</p>
3 「読書感想文」コンク ール	全学年	<p>○応募区分 ・課題図書…読書感想文全国コンクール公式サイト (dokusyokansoubun.jp)をご覧ください。 ・自由読書 …自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションは問いません。</p> <p>○原稿用紙を使用 低学年 800字以内、 中・高学年 1200字以内</p> <p>○本文から書き始めます。題名や名前は原稿用紙には書きません。原稿用紙1枚目右欄外に、対象図書名(読んだ本の 名前)と学年・児童名を書いてください。 *『自分発見!』チャレンジさいたまのスタンプラリー対象 さいたま市/「自分発見!」チャレンジ up さいたま (city.saitama.jp)</p>
4 「小さな親切」作文コン クール	全学年	<p>○テーマ「小さな親切」 ○特別テーマ「思いやりは心のワクワク」</p> <p>○400字詰め原稿用紙3枚以内</p> <p>○提出作文に学校名・学年・氏名を記入する。 「小さな親切」作文コンクール - 公益社団法人「小さな親切」運動本部 (kindness.jp)</p>
5 さいたま子ども短歌賞	全学年	<p>○テーマは自由です。じっと見つめて、気付いたこと、おどろいたことをうたってみましょう。多少の字あまり、字足らずでも大丈夫です。</p> <p>○応募作品は、返却されません。 ☆提出方法(応募票に記入して提出してください。一人三首までの応募です。作品は自作・未発表のものに限ります。他のコンクール等に応募した作品は不可です。) *『自分発見!』チャレンジさいたまのスタンプラリー対象 さいたま市/「自分発見!」チャレンジ up さいたま (city.saitama.jp)</p>
6 しきなみ子供短歌	全学年	<p>○テーマは自由です。じっと見つめて、気付いたこと、おどろいたことを五・七・五・七・七のリズムにのせて、見たまま、感じたままうたってみましょう。(応募票に作品を記入)</p> <p>○応募作品は、返却されません。 ☆提出方法(応募用紙に記入して提出してください。一人一首の応募です。作品は自作・未発表のものに限ります。他のコンクール等に応募した作品は不可です。) しきなみ子供短歌コンクール 一般社団法人倫理研究所 (rinri-</p>

			jpn.or.jp)
7	J A 共済 書道コンクール	全学年	<p>○半紙の部、条幅の部</p> <p>半紙の部 第1学年「みち」 第2学年「ほたる」 第3学年「ひまわり」 第4学年「友達」 第5学年「喜びの歌」 第6学年「発芽の時」</p> <p>条幅の部 第1学年「いろり」 第2学年「なかま」 第3学年「竹とんぼ」 第4学年「雪わり草」 第5学年「緑の草原」 第6学年「認め合う心」</p> <p>○応募用紙をつけて提出してください。 ○出品された場合、出品作品の返却はありません。 boshu.pdf (ja-kyosai.or.jp)</p>
8	MOA 美術館さいたま児童作品展	全学年	<p>○絵を描くことに親しむ。 ○絵画のみ（ポスターは不可） ○テーマは自由 ○4つ切り画用紙（380mm×540mm） ○未発表作品のみ応募可 ○画材は水彩絵の具、パステル、クレヨン、カラーペン、色紙など ○作品裏面右上に応募用紙を貼る。応募用紙の感想文は必ず記入する。</p>
9	理科 理科自由研究	全学年	<p>①学習したことを深く調べる。 ②ふだん疑問に感じていることや興味をもったことを調べる。 ③本や他の資料によってヒントを得たものを調べる。</p>
10	発明創意くふう展	全学年	<p>○科学的な思考や独創性をもって、世界で初めてのアイデア作品をつくりましょう。 ○日ごろ家の人の仕事を見たり、自分でお手伝いをしたりしながら、「これがこうなると、もっと便利なのになあ」と思ったことから作品を考えてみてください。 ○作品のサイズ・重量・電源は、原則として縦45cm・横80cm・高さ70cm以内、重さ20kg以内</p>

Bグループ 家庭から直接応募するもの

11	第47回 ゆうちょ アイデア貯金箱コンクール	全学年	<p>○貯金箱づくりを通して創造力を伸ばすとともに、貯蓄に対する関心を持つ機会にする。オリジナリティのある工夫した作品を募集します。</p> <p>○一辺25cm以内（厳守） ○マンガやアニメ等のキャラクター、有名スポーツ大会のマーク等を使用した作品は不可。 ○市販されている工作キットを使用した作品は不可。 第47回 ゆうちょ アイデア貯金箱コンクール - ゆうちょ銀行 トップページ (idea-chokinbako.jp)</p>
12	さいたま市明るい選挙啓発ポスターコンクール	全学年	<p>○投票参加を呼びかける、明るい選挙のイメージなど、選挙に関することを自由に描いてください。 ○描画材料は自由です。（紙や布等、絵の具材料だけに限りません。） ○4つ切り画用紙か8つ切画用紙を使用 ☆入選者の学校名、学年及び氏名について公表あり さいたま市 / 令和4年度・明るい選挙啓発ポスター作品の募集 (city.saitama.jp)</p>
12	環境絵画コンクール	3～6年	<p>OSDGsへ関心が高まっているこの機会に、環境問題について考えよう。</p> <p>テーマ「みんなでつくろう持続可能な社会」「みんなで守ろう豊かな自然」</p> <p>○一人1点の参加 ○4つ切りサイズ ○縦横自由 第25回全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール 応募要項 全国小中学校環境教育研究会 (kankyokyoiku.jp)</p>

13	第47回「みどりの絵コンクール」	全学年	<p>○自然に親しみ、自然の美しさや大切さについて考える。2つの部門あり。</p> <p>①「みどり」の絵部門 遊びや体験を通して親しんだ自然、本の世界で学んだ自然、思い出に残る風景や印象的な出来事、想像画など自然に関することなら何でも可。</p> <p>②「わたしが守りたい身近な自然」部門 自分の暮らす地域にある身近な自然の中で、大切に守りたい、残していきたいと思うこと。</p> <p>○四つ切画用紙 ○画材は自由 ○文字は載せない。 ○作品の返却はなし。 ○未発表のもの、一人一点のみ</p> <p>公益財団法人 三菱 UFJ 環境財団 - みどりの絵コンクールのご案内 (muef.or.jp)</p>
14	第37回「WE LOVE トンボ」絵画コンクール	全学年	<p>○「トンボ」または「トンボのいる風景」の絵画。</p> <p>○スケッチ、イラスト、CG画でも可。ただし、作品は必ず本人が創作した未発表のもので、他に同一・類似作品がないもの、第三者の著作権、肖像権その他権利を侵害しないものに限る。</p> <p>○水彩、クレヨン、コンテ、鉛筆、油彩など画材・表現方法は自由。A3(297×420mm)、四つ切り(380×540mm)。</p> <p>※若干のサイズの違いはかまいません。</p> <p>https://www.tombow.gr.jp/sdgs/kaiga/summary</p>



楽しい夏休みを過ごして、2学期も元気な顔で会いましょう！

家庭科 夏休みの自由研究

さいたま市教育研究会家

庭科部

「発明創意くふう展」作品の募集

○科学的な思考や独創性をもとに、世界で初めてのアイデア作品をつくりましょ

う!



みなさん、日ごろ家の人の仕事を見たり、自分でお手伝いをしたりしながら、「これがこうなると、もっと便利なのになあ」と考えたことはありませんか。きっとひとつやふたつはあることでしょう。そのようなことを思い出し、あなたのアイデアで、楽しかったり、使いやすかったり、じょうぶだったりする道具をつくってみませんか？

こんなところで…

- 部屋の中
- 台所
- 風呂場
- 洗面所
- 家のまわり
- 庭
- げんかん
- 車の中
- 物おき
- 犬小屋
- など

こんなことをするとき…

- 後かたづけ
- 調理
- 洗たくやアイロンかけ
- そうじ
- 水やりや草むしり
- など

例えば……(過去の入賞作品)

- よごれなーい上じき
- 油ながさん!
- 熱シャットアウト グリップ
- 二刀流ハンカチ
- 2WAYハンガークリーナー
- ロールティッシュ箱
- かわいい!!おちない!!オシャレぐつ
- スーパーあご置き富士山、うですべーる
- 高い所もラクラクそうじ機かたかけアイテム
- 楽々ハンガー
- 蚊取り線香タイマー
- 洗濯物、選別ベンリボックス
- うらがえしませんたくばさみ

みなさんの作品をおまちしています!



夏休み 理科自由研究について



—研究の進め方—

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1 研究してみたいこと（課題）を見付ける。 | （題を決める） |
| 2 研究の計画を立てる。 | （調べる方法を考える） |
| 3 実験や観察をする。 | （調べる） |
| 4 結果から、分かったことや気付いたことをまとめる。 | （考えをまとめる） |

1 課題の見つけ方

身の回りには、不思議なことや疑問に思うことがたくさんあります。何でも当たり前だと思わず、どんなに小さなことでも「なぜだろう。」と考えてみましょう。

- (1) 学校の理科の学習で、もっと調べてみたいと思ったこと。
- (2) 本やテレビで知ったことで、不思議に思ったこと。
- (3) 生活の中にある身近なことで、「なぜだろう。」と疑問に思ったこと。



◎基本は、自分の力で調べられるものを選びましょう。

2 研究の計画の立て方

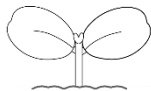
何を研究するか課題が決まったら、どんな調べ方をしたらよいかを考え、調べる順番を決めたり、実験や観察で使うものを準備したりしましょう。

- | | |
|----------------------------|---------------|
| (1) 調べる前に、どんな結果になるか予想してみる。 | 〇何を使って・・・ |
| (2) 実験や観察の仕方や順番を考える。 | 〇どんな方法で・・・ |
| (3) 実験や観察で使うものを準備する。 | 〇何日ぐらい、何分おきに… |
| | 〇危なくないか 等 |

3 観察や実験の仕方

調べたいことがよく分かるような実験や観察をしましょう。その際、安全に気を付けましょう。

- (1) 見たり、さわったり、はかったりする等して、できるだけ色々な方法で調べる。
- (2) よく目につくことから見ていき、だんだんと細かいところまで見るようにする。
- (3) 1回だけでなく、何回か調べてみる。
- (4) 実験や観察の様子、変化の様子がよく分かるように、写真やスケッチ、図などを使ってたくさん記録をとることがポイントです。



4 研究のまとめ方

調べて分かったことを、整理して分かりやすくまとめましょう。

そして、どんなきまりや、どんな関係があるかを見付けましょう。

- (1) 模造紙や画用紙、大きめのスケッチブック、レポート用紙などにまとめる。



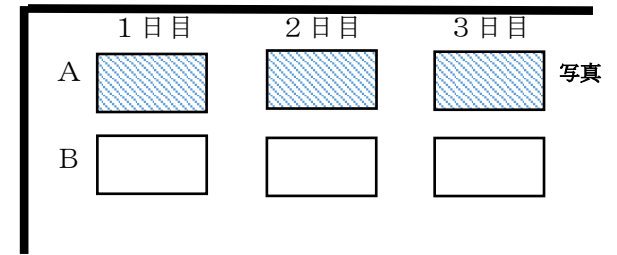
- (2) ①研究の動機 (きっかけ)
 ②実験の方法
 ③自分の予想
 ④実験
 ⑤結果
 ⑥結果から分かったこと、考えたこと
 ⑦まとめ
 ⑧感想
 ⑨参考文献
 (研究のために読んだ本やウェブサイトなど)

の流れでまとめる。

- (2) 調べたことを、表やグラフにまとめ、一目で分かるようにするとよい。
- (3) 実験や観察の様子、変化の様子がよく分かるように、写真やスケッチ、図を取り入れるとよい。
- (5) 調べて分かったこと、分からないことを整理する。

◎このようにすると、とても分かりやすいです。

《写真をはる》



《グラフで表す》

